

## GIS\_example3.xlsm の処理手順

1. GIS\_example3.xlsm をダウンロード
2. ダウンロードした GIS\_example3.xlsm を開く  
警告が表示されたら「有効にする」をクリック
3. DATA シートを観察
  - “ある図面”を図形要素に分解してデータ化してある
  - TYPE は, P:点, L:線, M:面 を表している
  - ID は, 図形要素ごとに与えた個別の番号
  - N は, 構成要素の点の数
  - $X_n, Y_n$  は, 点の座標値
4. DATA シートの各行に対して VBA を使ったプログラムで自動処理  
図形の TYPE によって, 図形描画機能を使用して描画  
あらかじめ FIGURE シートに切り替えておくと処理経過も観察できる
  1. [表示]→[マクロ]→[マクロの表示]と選択
  2. [drawFigure]を選んで[実行] ([eraseFigure]を選ぶと, すべての描画図形を消去するので, 描き直しの場合に利用する)
  3. FIGURE シートで結果を観察